

■ ■ 住民活動支援センターからのお知らせ ■ ■

① 平成22年度ロッカーの利用申込みについて

ロッカーは、活動に必要な備品等の保管に利用できます。コピー用紙は A3 サイズまで入ります。利用には申込みが必要で、申込み多数の場合は抽選となります。ご了承下さい。

★申込み:3月2日(火)~31日(水)

★抽選日:4月3日(土)10:00~

★抽選場所:住民活動支援センター

★問合せ、申込み:住民活動支援センター

TEL80-1733

①利用対象者:支援センター登録団体

②貸出し個数:22個

サイズ 縦×横×奥行き

33cm×41cm×43cm

③利用期間:1年間

H22年4月3日~H23年3月31日

④利用料金:無料(1団体1個)

【お願い】利用を希望される団体は、抽選日に必ずご出席ください。尚、現在利用中の団体は、ロッカーの移動がありますので、抽選日までにロッカー内の整理をお願いします。

② 平成22年度登録変更について

団体の代表者、活動日・内容に変更はありませんか？住民の方からの問合せも増えています。登録された団体について最新の情報をお伝えしたいと考えていますので、変更点等ありましたらお知らせ下さい。

* 代表者の変更

* 活動内容について

* 活動日の変更

その他変更があれば、4月末までに支援センターにお知らせ下さい。

※変更がない場合も、その旨お知らせください。



団体の情報をお寄せください！

◆ちょっとボランティア掲示板

団体の活動を体験していただくことで、新たな出会いがあるかもしれません。

◆団体活動情報

団体の活動日をお知らせすることで、活動に興味を持った方が気軽に参加できるよう紹介しています。

地域で市民活動をしている人たちの「はじめの一歩」を紹介するコーナー

息子がまだ栄中の生徒だった頃、PTAの役員で一緒だった、しょうがいを持つ子のお母さんから、「今度、ふれプラのロビーにしようがいを持つ青年たちが働く喫茶店をやるんだけど手伝ってもらえる？」と聞かれ、「うん、週一ぐらいならいいよ」とボランティアで参加したのが始まりだった。その後マドレーヌなどを作る工房も出来、そちらにも参加するようになった。

純真な青年たちと、本当に一生懸命、自分の時間と能力をいっばい使って「ねむの木」を運営しているボランティアたち。これを、ただ、その時だけのものにしたくない、何とか組織にして栄町に住むしょうがいのある青年たちが、安心して暮らせる一助にしたいと強く思うようになり、NPO法人ねむの里を立ち上げ、今に至っています。



「うん、いいよ」

石川純子

私はこれで

はじめました！

女性編

【NO.1】